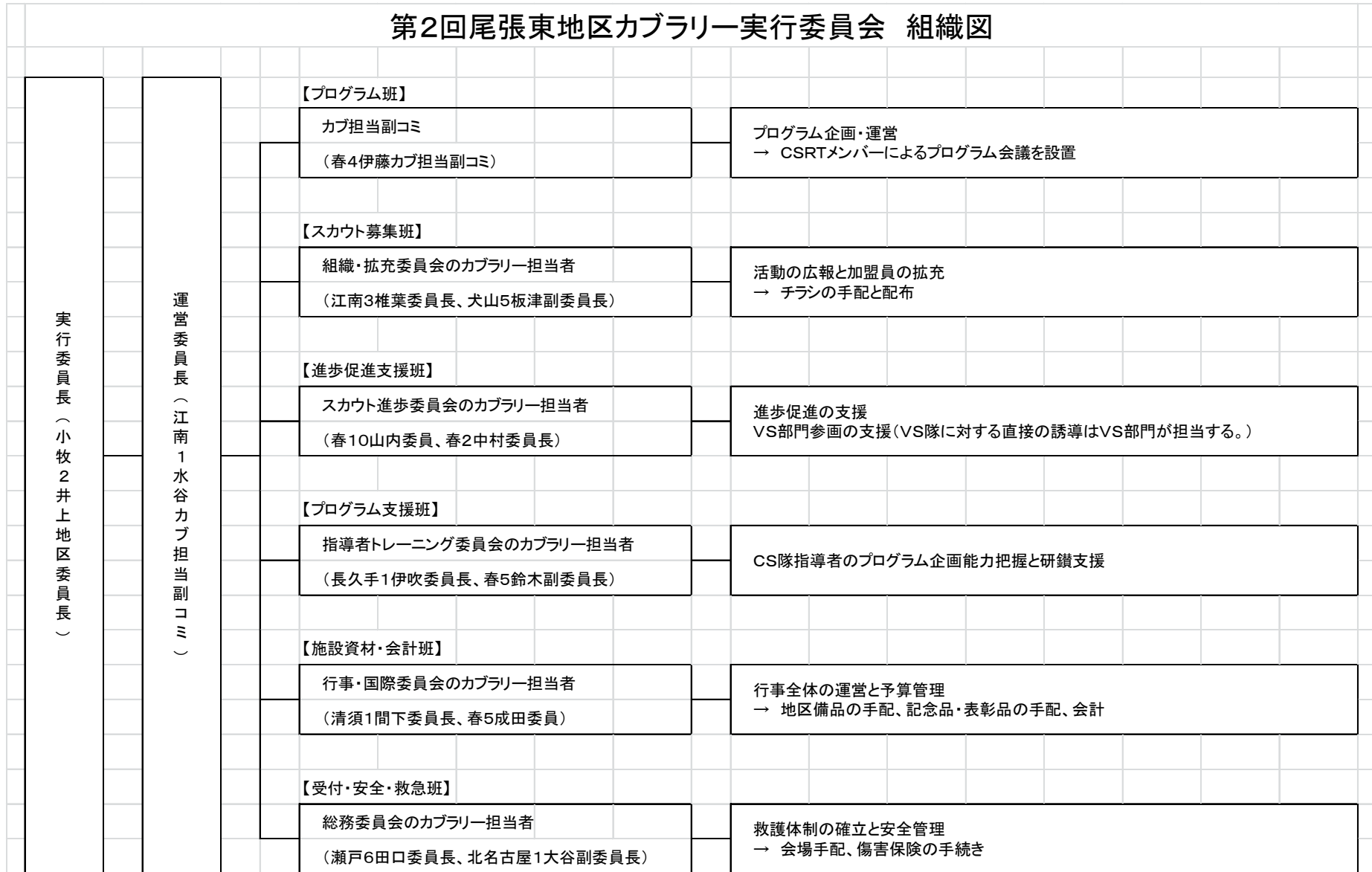


## 第2回尾張東地区カブラリー実施計画書

1. テーマ  
「ひみつの森のこびとづかん」
2. 目的  
尾張東地区のカブスカウトが一同に会することにより、相互の友情理解を深めると共に、成人指導者の情報交換及び奉仕と研鑽の場とし、今後の各隊の活動がより一層充実したものになることを目的とし開催する。  
また、一般の方々へスカウト活動を積極的にPRする機会とする。
3. 活動の目標  
「所属意識を伸ばし、目的を達成した時の充実感を感じさせる」  
「友人・知人を誘い、スカウト活動を体験できる場とする」
4. 日 時 平成26年3月23日（日） 雨天中止  
(雨天中止時は当日午前6時に地区HPへ掲載)
5. 内 容 ポイントラリー
6. 場 所 愛知県森林公園（尾張旭市）
7. 参加費 1人300円  
(指導者・スカウト問わず。ただし一般参加者からは徴収しない。)
8. 参加者 500人を予定（スカウト260人、指導者210人、一般参加者30人）
9. 携行品 団 : 隊旗、組旗、救急箱、その他  
個人 : 制服正帽、雨具、水筒、弁当、筆記用具
10. 主 催 日本ボーイスカウト愛知連盟尾張東地区
11. 後 援 尾張旭市、尾張旭市教育委員会

## 第2回尾張東地区カブラリー実行委員会 組織図



### 13. タイムスケジュール

時 間	担 当	内 容	主な準備品	
6:00	運営委員長	雨天時の開催判断（中止の場合は地区HPへ掲載）		
8:00	運営委員長	実行委員会、各ポイント資材搬入担当者集合：第1駐車場 ・資材の搬入打ち合わせ		
8:15	行事・国際	本部の設営 セレモニー会場の設営 物販ブースの設営（総務委員会担当）	マーキー（集会用） 会議用長机 パイプ椅子 PPロープ ラリー横断幕 横断幕設置ポール （竹2m） 角ペグ ハンマー	
8:15	総務	救護所の設営 ・本部、場外、ふるさとの森の3カ所（奉仕VSは9:30本部集合）	スクリーンテント 簡易ベッド AED	
8:15	組織・拡充	スカウト活動PRコーナーの設営 ・モンキーブリッジ ・信号塔（奉仕VSは9:30PRコーナー集合）	マーキー 各団チラシ モンキーブリッジ 信号塔	
8:15	プログラム班	各ポイントの設営	プログラム資材	
9:45	運営委員長  各団	実行委員会、各団カブ隊長集合：本部前 ・最終打ち合わせ 隊旗設置	隊旗転倒防止ペグ	
10:00	総務	受付（9:30以降集まり次第） ・参加人数報告（スカウト、見学者、大人、奉仕VS） ・記念品配布	記念品	
10:15	行事・国際	開会セレモニー 1. 集合整列（各組集合） 2. 国旗儀礼（あげ式） 3. 歌（いつも元気） 4. 主催者挨拶 5. 来賓祝辞	司会：行事・国際委員会 担当：春日井5団（伊藤隊長） 担当：瀬戸6団スカウト（林隊長） 担当：尾張旭1団スカウト（松井隊長） 井上地区委員長 水野尾張旭市長（担当：林BVS副コミ）	マイク スピーカー コードリール パウチ団名札 めがねペグ 国旗、掲揚柱 地区チーフ

10:25	プログラム班	導入 1. 諸注意 2. 仙人の言葉 3. ひみつのメモ担当へ	担当：伊藤 CS 副コミッショナー 担当：横江地区協議会長 担当：春 10、大口 1、犬山 5、日進 1	仙人用シート
10:30	各組DL	ラリー開始 ・ 6つのポイントラリー (@30分×6=180分+昼食 30分=210分) ・ 昼食時間を含む(各組ごとで食事) ・ 14:15 ゴールできるように各ポイントで最終受付時間を設定 (13:30 しゃしん、みずべ、13:50 あしあと、ものさし、いきもの)		
14:30	行事・国際	表彰 1. 集合整列(各組集合) 2. 仙人の言葉 3. 優秀組表彰(祝声)	司会：行事・国際委員会 担当：春日井 10 団(赤津隊長) 担当：横江地区協議会長 担当：日進 2 団スカウト(山本隊長)	表彰品
14:40	行事・国際	閉会セレモニー 1. 主催者講評 2. 自然に感謝(祝声) 3. 歌(光の路) 4. 国旗儀礼(さげ式)	司会：行事・国際委員会 担当：水谷 CS 副コミッショナー 担当：尾張旭 1 団スカウト(松井隊長) 担当：瀬戸 1・5 団スカウト(松原隊長) 担当：日進 1 団スカウト(安田隊長)	
14:50	行事・国際	全体写真撮影		カメラ
15:00	各団	解散		
15:15	運営委員長	実行委員会、各ポイント資材搬出担当者集合：本部前 ・ 資材の搬出打ち合わせ		

- ・ 資材搬入前に公園施設管理者(建光社の戸柱さん)と要打ち合わせ
- ・ 当日 9 時以前の植物園への入場は東門職員通用口から行う。
- ・ 資材搬入車には許可証を発行し、終日各ポイント近くの通行に邪魔にならないところに駐車可能
- ・ カブラリーに参加する大人・奉仕 VS はチーフを着用する。(チーフの着用により団体入場扱いとなる。)
- ・ ラリー時間(10:30-14:30)において、東門の入退場整理を行うためにスタッフを 1 人常駐する。
- ・ 団体入場の清算は午前中のうちに東門窓口で行う。その際に有料対象者(大人・奉仕 VS)と無料対象者(スカウト・見学者)の数を報告する。

## 14. プログラム

### (1) 想定文

ひみつの森（森林公園）の仙人が持つ「こびとづかん」からこびとたちが抜け出してひみつの森の中に隠れてしまった！

こびとたちが隠れているという場所へ行き、カブスカウトの技能を使ってひみつ（課題）を解き、こびとたちを連れ戻してほしい。

### (2) ポイント内容（詳細は別紙カブラリーポイント計画書を参照）

ポイント名：ひみつのメモ

担当団：◎春日井10団、○大口1団、犬山5団、日進1団

修得課目：通信博士（チャレンジ章）

ポイント名：ひみつのあしあと

担当団：◎北名古屋1団、○小牧1団、江南3団

修得課目：野外活動（うさぎ）、地質学者（チャレンジ章）

ポイント名：ひみつのものさし

担当団：◎春日井8団、○北名古屋2団、瀬戸6団、長久手1団

修得課目：計測（うさぎ）

ポイント名：ひみつのいきもの

担当団：◎瀬戸1・5団、○春日井2団、江南1団、春日井3団

修得課目：自然観察官（チャレンジ章）

ポイント名：ひみつのしゃしん

担当団：◎日進2団、○犬山7団、春日井5団、清須1団

修得課目：追跡（くま）

ポイント名：ひみつのみずべ

担当団：◎尾張旭1団、○小牧2団、春日井4団、岩倉1団

修得課目：なわ結び（うさぎ、しか）

### (3) 行動ルール

組を行動単位としデンリーダーとともに行動する。

昼食は組ごとで森林公園内の好きな場所とする。

ポイント得点の合計で優秀組を表彰する。



(4) ポイント位置図

## 15. VS奉仕

### (1) ポイント運営奉仕

自分の所属する団が担当するポイントの打合せから参画し、当日のポイント運営奉仕をし、評価反省をするところまでをとおして行う。

(参加VSには単章進歩課目の地区行事への奉仕の認定を行う。)

### (2) スカウト活動PRコーナー奉仕

組織・拡充委員会が展開するスカウト活動PRコーナーにおいて、モンキーブリッジとは別にスカウト活動をアピールするものとして三脚型信号塔の作製を行う。この三脚型信号塔はあくまで活動を見てもらうことを主にしており、一般見学者の搭乗体験は行わない。

各団組織・拡充委員が窓口となり参加VSを募り、当日奉仕を行う。

(参加VSには単章進歩課目の大型構築物作製の認定を行う。)

### (3) 救護所奉仕

総務委員会が展開する救護所において、救護スタッフの支援を行う。

VS担当副コミが窓口となり参加VSを募り、当日奉仕を行う。

(参加VSには救急章・看護章の救護所奉仕の認定を行う。)

## 16. 緊急時の対応

別紙「災害・事故発生時の対応マニュアル」のとおり

## 17. 傷害保険の対応

全参加者にレクリエーション保険（あいおい損保）を適用

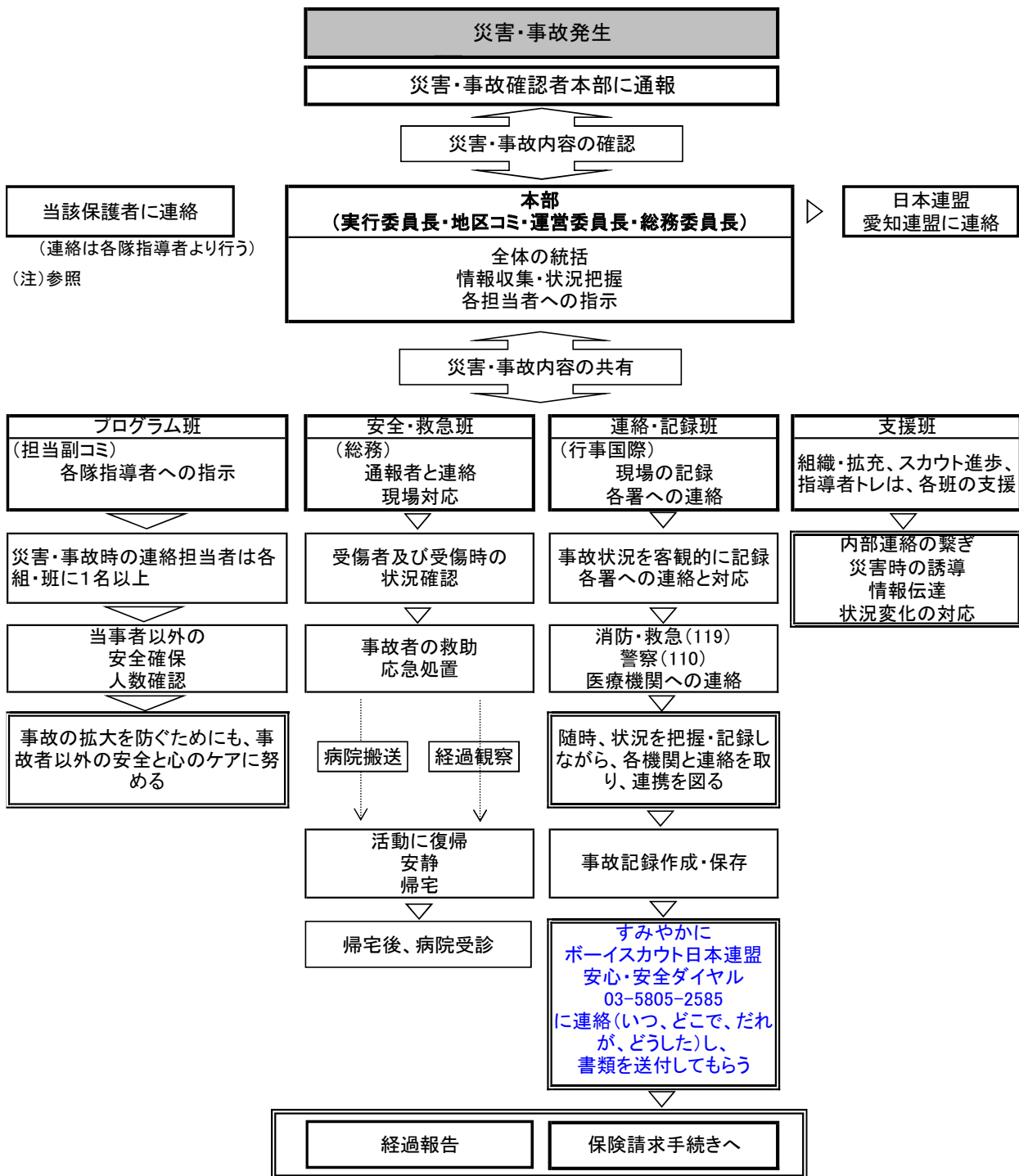
(死亡 680 万円、入院 3,000 円、通院 1,500 円)

## 18. 予算計画

収入：参加費	185,000 円
<u>地区回付金</u>	<u>60,000 円</u>
	245,000 円
支出：会場費（入場料含む）	40,000 円
プログラム費	30,000 円
記念品代	125,000 円
チラシ代	40,000 円
<u>その他</u>	<u>10,000 円</u>
	245,000 円

# 災害・事故発生時の対応マニュアル

ボーイスカウト尾張東地区



**注意① 保護者への連絡が必要な場合**

- ・ 誠意ある言葉と態度で対応し、精神的ショックを与えないように 細心の注意を払って行う。
- ・ 事態を正確に伝え、個人の推測を交えた表現や感想は慎む。

**注意② 緊急連絡先**

役職	氏名	電話番号
実行委員長	井上 勲	
地区コミッショナー	中谷 洋	
運営委員長	水谷副コミ	
プログラム班	伊藤副コミ	
スカウト募集班	椎葉委員長	
進歩促進支援班	山内委員	
プログラム支援班	鈴木副委員長	
施設資材・会計班	間下委員長	
受付・安全・救急班	田口委員長	

現地緊急連絡先		
諸官庁	連絡先	担当
消防・救急(尾張旭市)	119	
警察	110	
海上保安庁	118	
医療機関名		
(公立陶生病院)	0561-82-5101	
(旭労災病院)	0561-54-3131	